



書いていないと文章力が鈍るといふ話をされていて、ちよつと身につまされました。そつ

かあ、書いてないと筆が鈍るのかと。と言つてもそんなに時間があるわけではないので、ブログ（インターネットで公開する日記）でも再開しようかと思ひました。別にしつかり書き込まなくてもいいのでちよつどいいかなあと思つて。以前少しやつたこともあつたのですが、なんと十年以上前のことでした。

今回は改めて、「note」というシステムを利用して再開しようと思ひます。利用されている方もいると思ひますが、ブログだけでなく、いろいろな情報発信もできるものです。まあ、僕の文章力トレーニングの場ですが、ご興味があればのぞいてみ

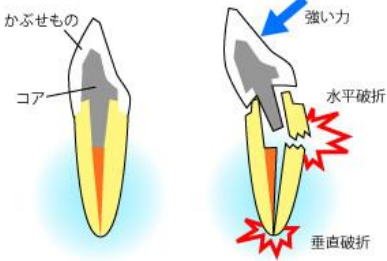
てください。内容は期待しないでくださいね。

(https://note.mu/dr_goto)



歯が割れる

ちよつど僕が歯医者になつたところに歯科界で話題になつていたことは、歯が折れる、割れるという問題です。スポーツや事故で歯が折れるのとは別に、噛み合わせや噛む力の影響で歯の根が割れてしまうことがあるのです。症状や割れ方によっては抜歯



につながるので大問題です。そして先に結論を言うと、現代でも根本的には問題解決していません。さて、歯の根が割れる要因は大きく3

つです。歯の神経がないこと、差し歯にするときの土台（コア）の形、そして歯ぎしりなどの噛む力。むし歯などで歯の神経を取つた後、何らかの形で歯の形に修復していきます。この時、差し歯の構造上、土台を作らなければならず、根が割れてしまうリスクが生じます。もちろん全部割れてしまうということではありません。予防の第一は、歯を無用に削ることとは避け、ともかくにも歯の神経を抜かないようにすることです。

今後、歯科技術が向上して、むし歯で歯が痛くなつてもレーザーとか薬とかで中の神経を抜かなくてよくなるとか、神経自体を再生できるようになるとかできるといいですね。新しい時代にはいろいろ期待してしまひます。